



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社

コード番号 1983 URL <http://www.toshiba-tpsc.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 松川 良

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長

(氏名) 田邊 賢吾

TEL 045-500-7012

四半期報告書提出予定日 平成28年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	128,068	△6.7	9,368	△0.6	9,442	△6.9	5,890	△6.5
27年3月期第3四半期	137,250	35.6	9,428	65.3	10,142	65.4	6,299	78.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 6,195百万円 (△13.9%) 27年3月期第3四半期 7,196百万円 (73.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
28年3月期第3四半期	60.46 円	— 円
27年3月期第3四半期	64.66 円	— 円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第3四半期	221,858 百万円	119,832 百万円	53.9 %
27年3月期	229,436 百万円	116,059 百万円	50.4 %

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 119,518百万円 27年3月期 115,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	— 円	7.50 円	— 円	0.00 円	7.50 円
28年3月期	— 円	25.00 円	— 円	— 円	— 円
28年3月期(予想)	— 円	— 円	— 円	12.50 円	37.50 円

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当12円50銭 特別配当12円50銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	220,000	0.6	18,000	6.2	18,300	3.5	12,000	19.5	123.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	97,656,888 株	27年3月期	97,656,888 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	242,846 株	27年3月期	242,415 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	97,414,300 株	27年3月期3Q	97,415,094 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績 は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	… 2 ページ
(2) 財政状態に関する説明	… 2 ページ
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	… 2 ページ
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	… 3 ページ
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	… 3 ページ
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	… 3 ページ
(4) 追加情報	… 3 ページ
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	… 4 ページ
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	… 5 ページ
四半期連結損益計算書	… 5 ページ
第3四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書	… 6 ページ
第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	… 7 ページ
(継続企業の前提に関する注記)	… 7 ページ
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	… 7 ページ
(セグメント情報等)	… 7 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速などが懸念されるものの、企業収益が順調に推移し、設備投資の増加、雇用・所得環境の改善など、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような状況のもと、当社グループは、「利益ある持続的成長を続けるエクセレントカンパニーの実現」に向け、15中期経営計画において「①高収益と成長を着実に実現するビジネスモデルの構築」、「②BCM(※)経営によるイノベーションの追求」、「③CSR経営の推進」を基本戦略として諸施策を積極的に推進しました。

この結果、受注高は1,479億2千7百万円、売上高は1,280億6千8百万円となりました。また、利益面につきましては、営業利益は93億6千8百万円、経常利益は94億4千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は58億9千万円となりました。

※東芝経営管理手法であるBCM(Balanced CTQ Management)は、企業の経営ビジョンを実現するための方法論です。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<発電システム部門>

受注高は、海外の火力発電設備等において、前年同期に大型案件が集中した影響等により、前年同期比で減少しました。売上高は、国内外の発電設備等を中心に増加しました。

<社会・産業システム部門>

受注高は、太陽光発電設備及び国内の一般産業向け等が増加しました。売上高は、太陽光発電設備及び国内の一般産業向け等の影響により前年同期比で減少しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年 同期比	売上高 (百万円)	前年 同期比	経常利益 (百万円)	前年 同期比
発電システム部門	73,346	△43.6%	75,359	11.8%	4,273	△14.3%
社会・産業システム部門	74,581	7.3%	52,708	△24.6%	5,168	0.3%
合計	147,927	△25.8%	128,068	△6.7%	9,442	△6.9%

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末から75億7千7百万円減少し、2,218億5千8百万円となりました。これは主に、未成工事支出金が238億2千4百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少244億8千万円、現金預金及び株式会社東芝へのグループ預け金の減少56億7千9百万円によるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から113億5千万円減少し、1,020億2千6百万円となりました。これは主に、未成工事受入金が51億9千万円増加したものの、支払手形・工事未払金等の減少84億5千2百万円、未払法人税等の減少47億3千6百万円によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から37億7千2百万円増加し、1,198億3千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月29日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

連結子会社1社においては平成27年7月13日に厚生年金基金から脱退が承認され、平成27年10月1日より確定給付企業年金制度へ移行することが決定しました。本移行に伴う影響額2億1千1百万円は、「退職給付制度改定損」として特別損失に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,857	7,808
グループ預け金	64,871	57,239
受取手形・完成工事未収入金等	111,384	86,903
未成工事支出金	19,696	43,520
その他	8,815	7,970
貸倒引当金	△210	△481
流動資産合計	210,414	202,962
固定資産		
有形固定資産	6,819	6,772
無形固定資産	275	261
投資その他の資産		
その他	12,048	11,982
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	11,927	11,861
固定資産合計	19,021	18,896
資産合計	229,436	221,858
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	50,782	42,329
未払法人税等	5,659	922
未成工事受入金	11,024	16,215
役員賞与引当金	79	62
完成工事補償引当金	500	67
工事損失引当金	—	27
その他	12,919	10,605
流動負債合計	80,965	70,229
固定負債		
役員退職慰労引当金	22	25
退職給付に係る負債	32,071	31,514
その他	317	256
固定負債合計	32,411	31,796
負債合計	113,376	102,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	85,919	89,374
自己株式	△163	△163
株主資本合計	118,543	121,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188	349
繰延ヘッジ損益	△220	△161
為替換算調整勘定	733	300
退職給付に係る調整累計額	△3,516	△2,967
その他の包括利益累計額合計	△2,814	△2,478
非支配株主持分	330	313
純資産合計	116,059	119,832
負債純資産合計	229,436	221,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	137,250	128,068
売上原価	119,156	109,815
売上総利益	18,093	18,252
販売費及び一般管理費	8,664	8,884
営業利益	9,428	9,368
営業外収益		
受取利息	172	135
受取配当金	31	45
持分法による投資利益	8	16
為替差益	297	—
その他	219	145
営業外収益合計	729	343
営業外費用		
為替差損	—	228
その他	15	40
営業外費用合計	15	268
経常利益	10,142	9,442
特別利益		
土地売却益	117	—
特別利益合計	117	—
特別損失		
退職給付制度改定損	—	211
特別損失合計	—	211
税金等調整前四半期純利益	10,260	9,231
法人税、住民税及び事業税	2,719	1,762
法人税等調整額	1,211	1,574
法人税等合計	3,931	3,337
四半期純利益	6,329	5,894
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,299	5,890

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	6,329	5,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	160
繰延ヘッジ損益	△353	58
為替換算調整勘定	626	△467
退職給付に係る調整額	544	549
その他の包括利益合計	867	301
四半期包括利益	7,196	6,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,122	6,225
非支配株主に係る四半期包括利益	73	△30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	67,386	69,864	137,250
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	29	43
計	67,400	69,893	137,293
セグメント利益	4,989	5,153	10,142

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,142
四半期連結損益計算書の経常利益	10,142

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	75,359	52,708	128,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	562	116	678
計	75,921	52,825	128,747
セグメント利益	4,273	5,168	9,442

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,442
四半期連結損益計算書の経常利益	9,442